



Ohnishi Neurological Center

# O's News

6  
2026

## 脳卒中は病院の中だけでなく 地域全体で支えていくもの

理事長・院長 大西 宏之

地域で安心して暮らし続けるために、脳卒中への備えはますます重要になっています。脳卒中は突然発症し、命に関わるだけでなく、後遺症によって日常生活に大きな影響を及ぼす病気です。一方で、近年は医療技術の進歩や医療提供体制の整備により、早期発見・早期治療によって重症化を防ぎ、回復を目指すことができる疾患へと変化してきました。こうした流れの中で脳卒中学会が主体となって、予防から急性期治療、リハビリテーション、在宅生活の支援に至るまで、切れ目のない包括的な医療・介護体制の構築が進められています。脳卒中の発症には、高血圧や糖尿病、脂質異常症といった基礎疾患に加え、喫煙や運動不足、塩分の多い食事などの生活習慣が深く関係しています。そのため、何よりもまず重要なのは予防です。地域で実施されている健康診断を定期的を受け、自身の体の状態を知ること、そしてかかりつけ医と相談しながら適切な治療や生活改善に取り組むことが、発症リスクを大きく下げることにつながります。日々の積み重ねが将来の健康を守る第一歩となります。万が一、脳卒中が疑われる症状が現れた場合には、迅速な対応が極めて重要です。脳卒中のサインである異変に気づいたときは、「様子

を見る」のではなく、ためらわずに救急車を呼ぶことが大切です。現在では、血栓を溶かす薬物療法やカテーテルを用いた血管内治療など、高度で専門的な治療を迅速に受けられる



体制が地域ごとに整備されつつあり、救急搬送から治療開始までの時間短縮が図られています。急性期の治療を終えた後は、できるだけ早い段階からリハビリテーションを開始し、機能回復と日常生活への復帰を目指します。医療機関同士の連携も強化されており、急性期病院から回復期リハビリテーション病院へ、さらに在宅医療や介護サービスへと切れ目なくつながる仕組みが整えられています。リハビリテーションは身体機能の回復だけでなく、生活の質の向上や社会参加の再開にも大きく関わる重要な取り組みです。また、退院後の生活を支える地域の役割もますます大きくなっています。訪問リハビリテーションや通所サービス、福祉用具の活用、さらには地域包括支援センターによる相談支援など、多様なサービスを組み合わせることで、住み慣れた自宅や地域で安心して生活続けることが可能になります。家族への支援も含め、医療と介護が連携しながら、長期的に支えていく体制が整えられています。

このように、脳卒中医療は病院の中だけで完結するものではなく、地域全体で支えていくものへと大きく変わりつつあります。その中で、地域住民一人ひとりが脳卒中に対する正しい知識を持ち、予防に努めるとともに、いざという時に適切に行動できるよう備えておくことが重要です。自分自身の健康を守ることはもちろん、家族や周囲の人の命と生活を守ることもつながります。誰もが安心して暮らし続けられる地域を実現するために、日頃からの心がけと地域全体での支え合いが求められています。

# 幸福の木



秘書課 副課長 度會 さやか

皆様、「ドラセナ・フラグランス」という木をご存じでしょうか？

「幸福の木」と言うと、思い当たる方もいらっしゃるかもしれません。当クリニックにも同じ木があり、開院して8年になろうというタイミングで初めて花が咲きました。

これまで元気に葉を伸ばしたかと思えば枯れてしまうこともあり、途中で株分けを試みたものの、幹がスカスカになっているなど、素人の栽培では限界かもしれないと感じることもありました。それでも何とか元気になってほしいという思いで、地道に水やりを続けてきました。

ところが、2025年11月下旬頃、見たこともない黄緑色の芽のようなものが突然現れ、その数日後、見事に白く美しい花を咲かせてくれたのです。

実はこの花、何十年に一度しか咲かないともいわれる貴重なものです。「フラグランス」という名の通り、小さな花からは想像できないほどの、まるで香水のような強い香りを放ちます。香りが強すぎると待合室の観葉植物としては不向きなのではないかと心配もしましたが、開花から2～3週間後のある夕方、患者さんが帰られた後の暗い待合室は、花の香りでいっぱいになっていました。残念ながらその翌日に花は枯れてしまいましたが、植物の力強い生命力を感じるとともに、クリニックに幸福をもたらしてくれたような気持ちになりました。

インターネットで調べると、同じ植物から毎年のように花が咲く例も稀にあるようです。



当クリニックに通院される皆様のご健康と幸福を願いながら、これからも大切に育てていきたいと思っております。ご来院の際には、ぜひ「幸福の木」を探してみてください。

## 【診療科】 脳神経外科・脳神経内科

診療時間		月	火	水	木	金
午前	受付時間 8:30~11:30	○	○	○	○	○
	診療時間 9:00~12:00					
午後	受付時間 14:30~17:30	○	○	○	○	○
	診療時間 15:00~18:00					

休診日：土曜日、日曜日、祝日

TEL：078-911-0024

## 医師紹介

### ＼ Yamamoto Kenta ／



脳神経外科医師  
やまもと けんた  
**山本 健太**

## PROFILE

所属診療科 脳神経外科

専門分野 脳神経外科全般

所属学会 日本脳神経外科学会  
日本脳神経血管内治療学会  
日本脊髄脊椎外科学会  
日本脳卒中学会

興味のある分野 血管障害・脳腫瘍

趣味 剣道

### 患者さまへの一言

最善の治療を提供できるよう頑張っております。



# 二十四節気と七十二候のお話

6月(水無月)

紫陽花が雨にぬれて美しい季節、梅雨の雨がしとしと…。

ガーデンQoo 秋吉 美穂子

八節気  
小満  
しょうまん

5/31～6/5(第二十四候) 麦秋至／ばくしゅういたる

「麦秋」の頃、黄金色に実る風景。6/4は、虫歯予防デーが知られていますが、む(6)、し(4)にちなんで「蒸し料理の日」だそう。「蒸籠(せいろう)」は今ブームですね。栄養が逃げにくく、肉や野菜が蒸すだけで甘みや旨み増し、油を使わないので健康的でおすすです♪



九節気  
芒種  
ぼうしゅ

6/6～10(第二十五候) 蟪蛄生／かまきりしょうず

子供の頃の記憶に、半そで服に着替える頃、どこからともなく漂ってくる甘い香り、どこかの庭先に咲く美しい白い花に感動した思い出が。春のジンチョウゲ、初夏のクチナシ、秋のキンモクセイは「三大香木」と呼ばれます。花言葉は「とても幸せ」。アメリカではダンスパーティーに、男性が女性にクチナシを贈る習慣が♪



サクラランボ、ピワ、メロンなど  
初夏の果物が美味しいですね。

6/11～15(第二十六候) 腐草為螢／くされたるくさほたるとなる

螢が川辺に美しく舞う季節。関西の夏の味、鱧(はも)。鱧の落とし、天ぷら、しゃぶしゃぶなど京都の祇園祭、大阪の天神祭では欠かすことのできない夏の魚です。生命力が強く、水揚げ後でも濡れていれば皮膚呼吸で長時間輸送が可能だった為、京都で特に珍重されていました。



6/16～20(第二十七候) 梅子黄／うめのみきばむ

春の開花から4ヶ月余、梅がまるまると実ります。北海道では、6月の漁の解禁に合わせて、イカ釣り船の漁火(いさりび)が幻想的に灯ります。一灯3kwの電球が数十個～。12月まで続く漁、身の透き通った捕れたてのイカはごちそうです。



十節気  
夏至  
げし

6/21～25(第二十八候) 乃東枯／なつかれくさかる

梅雨のこの時期、「晴耕雨読(せいこううどく)」の言葉が浮かびます。質素で勤勉な暮らしのイメージですが、煩わしい世間から離れ、心穏やかにのんびりと暮らすという意味も含まれます。



6/26～7/1(第二十九候) 菖蒲華／あやめはなさく

新年が明けて半年、一年の折り返しの6月30日、各地の神社では、イネ科の茅(ちがや)を束ねた「茅の輪」をしつらえ、これをくぐり災厄を祓い清める「夏越の祓(なごしのはらえ)」が行われます。暑気払いに氷に見たてた三角形の白いういろくに小豆がのった和菓子「水無月」をいただきます。



六月第三日曜日は「父の日」です。がんばっているお父さんへ感謝を♪

## グレープフルーツ

さわやかな酸味のグレープフルーツ。年間を通じて海外産のものが出回っています。南アフリカ、アメリカ、トルコなどから輸入され、春が旬の果物です。グレープのように房なりに実ることから「グレープフルーツ」に、クエン酸とビタミンCが豊富、特にクエン酸は、果実類の中でトップクラスの含有量で、疲労の原因となる乳酸の増加を抑制します。果肉の色で、さっぱり系の「ホワイト系」と、甘みの強い「ルビー系」に分かれます ^\_^



# 外来担当医表

〈血〉血管内治療 〈顔〉顔面の痛み・けいれん 〈FUS〉集束超音波治療

		月	火	水	木	金
1診 【予約制】	午前	高橋〈顔〉	大西(宏)	久我	茶谷	三好
	午後	高橋〈血〉	大西(宏)〈血〉	久我	茶谷	三好
2診 【予約制】	午前	前岡	岡本	角田	富士井	山本(健)
	午後	前岡	岡本	角田	吉村	—
3診 5診	午前	担当医	担当医	担当医	3診 佐藤	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	3診 佐藤	担当医
6診 【予約制】	午前	—	—	—	吉村	担当医(血)／麻酔科 鈴木
	午後	脊髄外来山本(慎)	脊髄外来山本(慎)	脊髄外来山本(慎)	平林	脊髄外来山本(慎)
7診 【予約制】	午前	脳神経内科 石田	—	脳神経内科 赤谷	てんかん 第4週 田村	脳神経内科 第1・3週 阿部 第2・4・5週 小坂田
	午後	脳神経内科 石田	—	—	てんかん 第4週 田村	脳神経内科 第1・3週 阿部 第2・4・5週 小坂田(FUS)

※診察受付時間：月～金 <午前>8:30～11:30 <午後>13:30～16:30 ※毎週金曜日9:20～ 6診 麻酔科 鈴木 (2026.6)  
 ※第1・3週金曜日9:30～12:30、13:30～16:30 7診 脳神経内科 阿部

## 連携協力医療機関のご紹介

No.81

### ししだ眼科クリニック

院長：宍田 克己



【認定資格・所属学会】日本眼科学会認定眼科専門医、PDT(光線力学療法)認定医、ボトックス施注資格認定医、屈折矯正手術認定医、オルソケラトロジー認定医、iStentinjectW®修了証取得、ICL認定医、IPCL認定医、ASCRS(米国白内障屈折矯正手術学会)、日本眼科学会、日本眼科医会、日本手術学会、日本角膜学会、日本眼内レンズ屈折矯正手術学会、日本網膜硝子体学会、日本ロービジョン学会

【診療科目】眼科

【住 所】明石市明南町1丁目3-1

【電 話】078-928-7911

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～11:30	○	○	○	/	○	○	/
14:30～15:00	予約優先	手術	予約優先	/	予約優先	/	/
15:00～17:00	○	手術	○	/	○	/	/

休診日：木曜、土曜午後、日曜、祝日 月曜は下川医師による診察となります。



#### 宍田院長からのメッセージ

眼科一般診療に加え、屈折矯正治療(多焦点眼内レンズを用いた白内障手術やICL、近視抑制治療など)に力を入れています。大西脳神経外科病院の皆様には大変お世話になっており、感謝しております。

No.288

### きはるクリニック

院長：入澤 壮吉



【認定資格・所属学会】精神科専門医、精神保健指定医、認知症臨床専門医、日本児童青年精神医学会会員

【診療科目】精神科、心療内科

【住 所】明石市大明石町1丁目7番4号 白菊グラントビル

【電 話】078-917-6880

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～13:00(受付 8:30～12:30)	○	○	/	○	○	○	/
16:00～19:00(受付15:30～16:30)	○	/	/	/	○	/	/
10:00～15:00(児童・思春期外来)	/	/	/	/	/	△	/

休診日：火曜・木曜・土曜午後、水曜、日曜、祝日

木曜日 第1・3・5 入澤医師、第2・4 上田医師

土曜日 第1・3・5 入澤医師、第2・4 小暮医師

△ 第2・4 入澤医師



#### 入澤院長からのメッセージ

薬のみに頼らない療法を目指しています。漢方や心理カウンセリングも有力な手段と捉え、皆様のお悩みに誠実に向きあっています。



〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238 / FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp <https://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

地域医療連携室 TEL:078-938-1288 / FAX:078-938-0399

発行・編集責任者：理事長・院長 大西 宏之



ホームページ